

令和元年度 冬季研修会アンケート結果（抜粋）について

調査研究部

昨年度の冬季研修会では、過去3年間の研究を振り返り、今後の研究を進めていくうえでの参考とするため、これまでの研究が実践に繋がったことや、新たな役割を果たすうえで課題に感じていることなどについて、参加者の皆さんにアンケートへの回答をお願いしました。

10分間という短い回答時間ではありましたが、年代問わず、本当にたくさんの回答をいただくことができました。ご協力ありがとうございました。

本来であれば令和2年度 春季研修会で、いただいた回答結果をお知らせし、今年度の研究内容へと繋げていく予定でしたが、春季研修会が中止となりましたので、取り急ぎではありますが、回答を抜粋させていただき、HPに掲載するという形をとることにしました。主事から事務長ごとに回答を整理し、各職階で重複した意見についてはより若年側で掲載しております。

今年度の春季、冬季研修会は中止となりましたが、研究活動については継続して行っていきますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

「学校事務職員の新たな役割」を意識して、
実践したことをあえて自慢してください。

主 事

- ・ 教職員への情報提供や研修の実施
- ・ 学校支援地域本部事業の会、PTA役員会へ参加し、計画から人材集め、実行まで担当
- ・ 学校経営計画のデータ確認などの業務
- ・ 校務支援システムの校内での活用のため、まずは自分が使ってみた
- ・ 体育倉庫の片付けを行ない、授業で使用するものと地域で使用するものを分けた用具の再発見にもなった
- ・ 校内安全点検へのかかわり
- ・ 地域行事等に参加し、情報をもらう
- ・ 保護者や教職員向け事務だよりの発行で情報発信
- ・ 授業参観から情報を得る
- ・ 教員との何気ない会話を大事にする

主 査

- ・ 保護者負担の軽減の取組
- ・ 校内で開かれた「業務改善委員会」へ参加し、教職員の業務を業者依頼するための予算確保という点で話し合いをおこなった
- ・ 学校経営計画の取組目標と予算要求をリンクさせるため事務校内研で場の設定をする
- ・ 若年者研修会での担当をし、お互い力量を高め合うことができた

主 幹

- ・ 若年教員に報連相など基本的な仕事の仕方を教えている
- ・ 学校預り金の情報をもとにした保護者負担軽減への挑戦
- ・ 管理職同士の会話にあえて入っていく
- ・ 教員の初任者研修(事務関係)を共同事務室と連携して担当した
- ・ 事務業務の精選による教員の事務負担軽減
- ・ 管理職との報連相を積極的におこなう

総 括 主 任

- ・ 教員に対する保護者負担軽減や目的を意識した教材選定の提案
- ・ 職員への規則等の啓発や様式の活用の徹底
- ・ 予算計画の重点や購入備品を学校経営計画と連動させて作成
- ・ 防災倉庫への保存物についての予算の確保
- ・ 業務改善、働き方改革について校内研修を実施し、グループで話し合ったことを実行
2学期末には検証をおこない、次年度に向けてさらなる改善を検討中
- ・ 共同実施内で新たな役割や今望まれていることについて説明し、協議する機会をもった
- ・ 学校の組織図や運営組織の見直し(新たな役割はないか、うまく機能しているか)

事 務 長

- ・ 支援室経営計画に「学校経営参画」「業務改善」「育成」の項目を入れ取り組んだ
市内事務職員や校長、教委と共有した
中間検証や評価反省も実務日や校長会でおこない、PDCAを意識して実践につなげた
- ・ 学校徴収金の一元化の実現
- ・ 高知県学校組織の在り方検討委員会にて事務職員の役割について専門性を発揮できる職務をつかさどるとの立場で意見を述べた

「学校事務職員の新たな役割」をはたしていく上で
課題となっていることを教えてください。

主 事

- ・自分のことに必死で学校経営に参画できていない
- ・業務に慣れるとついつい同じやり方で進めてしまい新しいやり方を取り入れにくくなること
- ・基本的な業務の知識不足
- ・自分の考えをうまく伝えるプレゼン力、コミュニケーション力
- ・管理職の認識の差
- ・教育課程について知らないことが多く、手伝えることがないか考えるが実行にうつせない
- ・他支部へ異動した際の制度の違いなど
- ・若年者ゆえの説得力のなさ
- ・地域連携が何をしたらよいかかわからない
他の事務職員が何をどこまで担当しているのか知りたい
- ・教員との何気ない会話を大事にする

主 査

- ・学校と地域とのつながりについてもっと事務職員として役割を担っていかなければと思うが何をすべきなのか、またほかの業務のため時間的にも厳しい
- ・仕事の絶対量が多い。教員の補助という名のしわ寄せではなく、学校現場の仕事内容全体を見直すなど教育委員会等含め、全体で図っていかれたらと思う(校務分掌の見直し)
- ・教頭、主幹教諭、事務職員の役割が重なっている部分の整理
- ・トータルプロデューサーや4つの視点がうまく落とし込めない。

主 幹

- ・学校での経営に関して、なぜ事務職が？という、かかわりを疑問視する姿勢
- ・管理職の意識(事務職員の役割について)
- ・教委に制約がある
- ・地域に共同実施組織がなく、総括主任や事務長のように、「この人に相談したらOK」という人が身近にいない
- ・若年教職員へのOJT
- ・日常の事務処理などに追われ、マネジメントに取り掛かれていない(学校の中でもその部分を事務に期待されていない)
- ・発想の転換ができない
- ・校務支援システムなどへの苦手意識がある人がいること

主 任

- ・地域連携、地域人材の資料づくりができていない
- ・校務分掌の明確化をしてほしい
情報の共通理解の場や、方法をきちんとする体制づくり
- ・今後の学習環境の変化などについて県下の学校が年代に関係なくイメージの共有ができていないと教育空間や体系の整備が進まないのではないかと
- ・事務は事務職員が、という教員の意識による孤独感
- ・共同実施内で新たな役割や今望まれていることについて説明し、協議する機会をもった
- ・学校の組織図や運営組織の見直し(新たな役割はないか、うまく機能しているか)

総 括 主 任

- ・学校現場の多忙化、教員の働き方改革により事務職員の業務が増え、考え想像する時間の確保が難しくなっている
- ・学校内施設、備品等の把握(引き継ぎやトータル管理の難しさ)
- ・「やったことがない」「時間がない」というできない理由で一步踏み出さないメンタル
- ・地域とのかかわりをもっと積極的におこなう必要がある
- ・共同事務室がない地域では全体として決定することが進みにくい
- ・自身のマネジメント力の不足
- ・国等が求めていることと現場の意識のギャップ

事務長

- ・事務職員個人個人の意識の向上や意欲を持たせること
- ・管理職や教育委員会の職に対する理解
- ・支援室の役割について室と学校の認識にズレがある
- ・新たな標準的職務の確立、それを受けた研修体系の構築

今後受けてみたい研修を教えてください。

主 事

- ・ マネジメント力を身に着けたい
- ・ 情報収集力をあげたい
- ・ コミュニケーション力(人間関係)
- ・ アイデア力
- ・ リソースを活用、獲得するための具体的な方法
- ・ 出納簿の管理、作成についてなど
- ・ Society5.0について情報関係の研修を受けたい
- ・ 会計年度任用職員、臨時的任用職員制度について、担当部署より詳しい研修
- ・ 県外での実践例を知る
- ・ 手当の説明など基礎的な知識を学びたい
- ・ 学習指導要領について
- ・ 教材研究について
- ・ 学校経営への参画、学校事務職員の育成、業務改善に対して経験年数の少ない事務職員には何ができるのかまたどうかかわればいいのか具体的に教えてほしい
- ・ プレゼン力(分かりやすく伝えるためにはどうすればいいか、説得力のある話し方)
- ・ 教員の負担軽減につながる具体的な案
- ・ 法律について
- ・ 同じ学校の事務職員の方の講演(県内外を問わず)。実体験が一番勉強になる

主 査

- ・ たくさんの方の実践事例を知りたい
- ・ グループで検証する研修
- ・ ICTや情報に関する研修
- ・ プログラミング教育に関する研修
- ・ 職務指標であげられていることと職務範囲の内容についてももう少し掘り下げた内容を学びたい

主 幹

- ・ 育成について
- ・ 人間性を育てる研修(この人についていきたいなど感じてもらえるように・・・)
- ・ 高速通信(5G)が3月から導入されていきます。遠隔研修など何ができるか学びたい。
- ・ 実践交流するような研修
- ・ 企業における職場づくり
- ・ 危機管理について
- ・ 具体的な業務改善の実例などをたくさん聞いてみたい

総 括 主 任

- ・ 人材育成のスキル
- ・ 学校と地域をつなぐ事務職員の実践例
- ・ さまざまな意見の中で方向性を見出し、決断実践していく能力が欲しい
- ・ 新たな教育内容について学びたい
- ・ 意識向上
- ・ 発達障害についての知識を勉強したい

事 務 長

- ・ 危機管理について(避難所になる学校)

ご自由にどうぞ。

主 事

- ・3年の中期計画→検証1年という流れの方が次に生かしやすいと思うので以降も同じ流れにしてはどうでしょうか
- ・事務として働きはじめたときにはもう「新たな役割」となっていたので比較が難しいのと、これで正しいか分からない

主 査

- ・研修資料や研究内容(プレゼンやトータルプロデューサーとはなにか)などをHPへUPしてほしい

主 幹

- ・業務改善のアイデアや他市町村でとりくんだ実践など積極的に収集し、県事研のホームページにUPするなどしていただけると全体のレベルアップにつながると思います。